

平成18年度 大規模津波 防災総合訓練

スマトラ島沖大地震に伴うインド洋津波災害

さらには今世紀前半に高い確率で起こるとされる大規模地震に伴う大津波などを踏まえ
津波による被害の軽減を目指して、東南海・南海地震による津波を想定した

“大規模津波防災総合訓練”を行います。

訓練は、津波避難、地震津波情報の収集・伝達、漂流者救助・救急、応急復旧、物資輸送訓練等を
沿岸地域住民と防災関係団体・機関が協力、連携した津波防災総合訓練を実施します。

訓練
実施場所

徳島県
小松島市
(徳島小松島港・赤石地区)

訓練
実施日

平成18年
7月30日(日)
午前9:00~12:00



【主催】国土交通省

【協賛】内閣府

【後援】公益法人等17機関

【参加機関】四国地方整備局、四国総合通信局、四国厚生支局、中国四国農政局、四国経済産業局、四国運輸局、大阪航空局、四国森林管理局、大阪管区气象台、高松地方气象台、徳島地方气象台、第五管区海上保安本部、第六管区海上保安本部、中国四国産業保安監督部四国支部、四国地方測量部、四国管区警察局、徳島県警察本部、香川県警察本部、陸上自衛隊第十四旅団、海上自衛隊徳島教育航空群司令部、海上自衛隊小松島航空隊、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、小松島市を含む沿岸市町村、小松島市消防本部、四国電力(株)、NTT西日本(株)徳島支店、(株)NTTドコモ四国、四国旅客鉄道(株)、西日本高速道路(株)四国支社、(社)徳島県トラック協会、(社)徳島県建設業協会、(社)日本理立浸漈協会四国支部、四国港湾空港建設協会連合会、(社)日本海上起重技術協会四国支部、徳島県排出油防除協議会、日本赤十字社徳島県支部、徳島県医師会、徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、高知工科大学等 (順不同)

地震発生

津波襲来

平成18年7月30日(日曜日)午前9時、
M8.6の地震が発生し、津波警報「大津波」発表。(想定)
訓練が様々な想定で実施されます。

津波情報伝達訓練

- 津波警報「大津波」の連絡を受けて、各機関へ津波の情報伝達を行います。

住民の津波避難訓練

- 沿岸の住民の方々が、避難場所に避難します。

被災情報収集訓練

- ヘリコプターにより、広域的に被災情報を収集します。
CCTV、パトロールカーなどを使用して、被災情報を収集します。

水門・閘門の閉鎖訓練

- 津波警報の発表を受けて、水門や閘門の閉鎖を行います。

津波警報「大津波」提供訓練

- 道路、河川、港湾の利用者に対して、津波警報を道路、河川、港湾情報表示板に表示します。

港湾啓開訓練

- 海上の油や浮遊物を海面清掃船、油防除船などにより除去します。
沈没物の探査を行います。

火災消火訓練

- 家屋等の火災の消火訓練(バケツリレー、軽可搬ポンプなど)を行います。

道路啓開訓練

- 放置車両、土石、ゴミ等で閉塞した道路を啓開します。

被災者の救助・救急訓練

- 漂流者を救助し、トリアージをして、ヘリコプター、救急車により病院に搬送します。
車両に閉じ込められた被災者を救出、トリアージをし搬送します。



徳島県小松島市
徳島小松島港(赤石地区)

炊き出し訓練

- 避難所を想定して、炊き出しを行います。

緊急輸送訓練

- 道路、港湾の啓開後、緊急物資を車両、船舶を使用して輸送します。



サテライト会場

徳島県・吉野川河口部
樋門の閉鎖訓練及び巡視船による漂流者の救出の訓練を行います。
愛媛県・南予地区の国道
道路の点検、巡視を道路パトロールカーにより行います。
高知県・高知新港
港湾施設の被害状況調査および港湾啓開の訓練を行います。

ライフラインの復旧訓練

- 電気、公衆電話、携帯電話を仮設する訓練を行います。

現地対策拠点の設営訓練

- 災害対策車両の搬入、仮設テントの設営などによって、現地対策拠点を設営します。

施設被災状況点検・応急復旧訓練

- 津波警報解除後、所管施設の被災状況の点検訓練を行います。
被災した河川堤防、道路の応急復旧を行います。

会場案内図



お問合せ

 国土交通省 四国地方整備局

〒760-8554 高松市福岡町4丁目26番32号
TEL 087-851-8061(代表) 防災課